

科目名		授業形態	担当教員名	
関係法規		講義	山口 砂織	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
放射線・放射性同位元素を診療に用いる際に必須である医療法施行規則などを理解する。 診療放射線技師に従事するために必要な法律の知識を修得することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 電離放射線障害防止規則に規定されている内容を理解し説明できる。 2. 放射性同位元素等の規制に規定されている内容を理解し説明できる。 3. 医療法施行規則の内容を理解し説明できる。 4. 診療放射線技師法を理解し、内容を説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	第1章 法令の構成と放射線関係法規			
2	第2章 (1)放射性同位元素等規制法の目的・規制等			
3	第2章 (2)放射性同位元素等規制法の法令・構成			
4	第2章 (3)放射性同位元素等規制法の放射線障害と防護等			
5	第3章 (1)医療法施行規則 構成・定義及び届出			
6	第3章 (2)医療法施行規則 装置等の防護・構造設備基準			
7	第3章 (3)医療法施行規則 管理者の義務			
8	第3章 (4)医療法施行規則 注意事項の掲示・使用場所等の制限			
9	第3章 (5)医療法施行規則 管理区域・敷地の境界等における線量			
10	第3章 (6)医療法施行規則 線量限度・放射線診療従事者等の被ばくの防止			
11	第3章 (7)医療法施行規則 エックス線装置等の測定・放射線障害が発生するおそれのある場所の測定			
12	第4章 労働法・放射性防護関係法令の比較 電離則・放射線防護関係法令等			
13	第5章 (1)診療放射線技師法 法体系・定義等			
14	第5章 (2)診療放射線技師法 総則・免許等			
15	まとめと解説			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	90%	講義内容の理解度を評価する。		
レポート・課題				
小テスト	10%			
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
放射線関係法規概説 ―医療分野も含めて―		川井恵一	通商産業研究社	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
放射線技術学シリーズ 放射線安全管理学 改定3版		西谷源展 鈴木昇一	オーム社	
自由記載				
備考				
講義の理解度によってシラバスを変更する可能あり				